

ふ必要がある。

復興事業完成後の東京市の 橋梁に就て

東京市技師 有 元 岩 鶴

震災前東京市長の管理に屬する橋梁は六百六拾八橋此面
坪約貳萬八千九百坪にして、震災の爲め燒失其他の損傷
に依り交通不能となれるもの貳百八拾九橋、此面坪約壹萬

參千六百坪なり、依て東京市は震災應急施設費貳百參拾貳
萬圓を支出して、翌十三年三月末迄に前記被害橋梁に對し
應急的の假橋を架設せり。更に東京市に於て國庫の補助を
受け前記被害橋梁の中改築又は架換迄耐續不充分なりと認
めたる二百九橋（工費約百六拾五萬貳千圓）を復舊し、尙進
んで橋梁の改築百三拾六橋（工費約千八百八拾五萬圓）並に街
路修築並土地區劃整理に伴ふ橋梁、百貳拾六橋（工費約千參

百參拾五萬圓）を新設若くは改築するの計畫を樹立し、（爾
後幾多の變更あり）大正十三年度より之が實施に移り目下
着々竣功しつつあり。

次に復興局にては新築及改築すべき橋梁百貳拾四橋（此
工費約參千貳百六拾萬圓）を計上し、（爾後變更あり）大正
十三年來工事に着手し東京市の橋梁工事と相對峙し頻りに
竣成を急ぎつつあり。

以上の如く國と市にて東京市内外の橋梁の改築、擴築等
をなす橋梁數は別表の如く合計四百七拾三橋、此面積六萬
四千坪餘、經費五千七百八十餘萬圓を要し、之れ實に曠古

の大事業として我國は勿論世界各國に其範を示すに足るべく帝都の復興に當り、當局者が橋梁に特に堅牢耐久を旨と

し、大震災の慘害再びせざる事に留意せるは是に宜なりと謂ふべし。編者は市街地の橋梁は不燃質の耐久構造となすを年來主唱したる關係上大白を擧げて此擧に賛するを辭せざるなり。然りと雖も徐ろに翻つて考ふるに、過去大震災の創痍は獨り東京市に止らず實に日本全國の一大打撃たるは争ふべからざるなり、即ち帝都の中樞地域の焼失に依り租税よりの収入の大半は杜絶し、財政頗る逼迫の窮境にあり。

此際に當り杉大の經費を投し、一擧に完成を急ぐの要ありやを疑はざるを得ず。又斯る美術的に建設するの必要那邊にあるや了解に苦むものなり、須らく可及的質素を重んじ經濟的に建設するを本旨とせるにあらずや。例せば橋梁に於て在來鐵橋にして、改築後基年ならざるものを帝都復興に當り悉く撤去し、古鐵同様に賣却する如きは、他に諸種の理由あらんも、東京市の損失は蓋し莫大なるものにし

て、之等は須らく混凝土にて鐵骨を包み、所謂鐵骨混凝土橋となすべきものならん。

獨り橋梁に止らず、他に之に類似のもの多々あるべしと信す、敢て篤志家の高見を求む。論旨脱線多謝々々。

第一表に見る如く復興事業完成後の橋梁豫想數は六百九十七橋此面積實に七萬一千九百坪餘にして、現在橋梁數五百八十四橋面積三萬壹百坪に對し約貳倍四分に増加し、維持費現在拾參萬九千圓に對し、完成後は五十四萬五千圓に上るの見込にして約四倍の増加となり。一旦完成せば維持の費用頗る巨額に上り、借入金の子子仕拂と同時に、此等の費用を捻出せざるべからざるに至るべく、而かも維持は常に之を閑却すべからざるの緊急費なれば、今より東京市は緊揮一番、財政の回復を計り他日巨資の支出を豫想せざれば、意外の恐慌を招來するの悔あるべきやを思ひ、年頭此苦言を呈するものなり。

因に本年十一月迄に竣功せる橋梁は第二表の示す如く復興局施工に屬するもの拾八橋、面積五千貳百餘坪東京市の

施工に拘るもの拾八橋、面積參千參百餘坪にして、之を復興關係の橋梁全面積に比し、竣功歩合、復興局施工のもの約十六「パーセント」、東京市施工の分約十一「パーセント」、復興局東京市合計十三「パーセント」餘に過ぎずして、前

途尙望洋の嘆なき能はず、而かも橋梁工事は他の復興事業の魁となり最も進捗せりと自負せるものにして此の如し、區劃整理其他の事業の進捗遅緩なる推して知るべし、市民のため敢て當局の奮勵努力を希ふものなり。

第一表

復興完成後橋梁豫想數調 大正十五年九月三十日調

種別	復興局施行ノ橋梁		東京市施行ノ橋梁(復興)		復興事業ニ關係ナキ橋梁		復興事業完成後東京市橋梁	
	橋數	面積坪	橋數	面積坪	橋數	面積坪	橋數	面積坪
鐵橋	一〇九	二七、〇〇〇	二〇六	二四、五六七	二〇	三、八八七	三三五	五五、四五五
木橋	六	四九五	五七	一、四九六	九二	二、〇九四	一五五	四、〇八六
石橋		七九八	一	四〇五	八〇	五四六	八一	九五、一〇八
混泥土橋					二	五六四	二	五六四
鐵筋混泥土橋	二六	五、二三三	六八	四、八二九	三〇	一、二四五	一一	三〇、九〇六
計	一四一	三二、七二九	三三二	三一、二九七	二二四	七、八三〇	七七一	八五、八三一

第二表

一 復興局施行竣功橋梁 大正十五年十二月七日調

施行	橋種			合 計
	鐵 橋	鐵筋混泥土橋	木 橋	
假引繼完了	橋數 七 面積 五、六三四五〇四	橋數 六 面積 一、一〇五九五	橋數 一 面積 一〇八〇〇〇	橋數 一三 面積 六、七四五〇九九
假引繼末了	橋數 一一 面積 九、六四九七二〇	橋數 一 面積 七六四〇〇〇	橋數 一 面積 一八〇〇〇〇	橋數 一三 面積 一〇、五二一七二〇
計	橋數 一八 面積 一五、二八四二二四 四、六二三四七八	橋數 七 面積 一、八七四九五 五、六七〇六五	橋數 一 面積 三二六七〇	橋數 二六 面積 一七、二六八一九 五、二二三二二三

二 東京市施行竣功橋梁 大正十五年十二月七日調

橋種	橋種			合 計
	鐵 積	鐵筋混泥土橋	木 橋	
橋數 一八	橋數 八	橋數 三	橋數 二九	
面積 六、九四九七五四 二、一〇二坪三〇〇	面積 三、三一八〇七五 一、〇〇三坪七一八	面積 七、二六五七五 二、一九七七八九	面積 一〇、九九四四〇四 三、三二五坪八〇七	

三 以上合 計

橋種	鐵 橋			合 計
	橋數	面積	橋面積	
橋數 三六	橋數 一五	橋數 四	橋數 五五	
面積 二、二、二三三 九七八	面積 五、一九二六七〇	面積 八三四五七五	面積 二八、二六一二二三	

復興局施行の橋梁内譯

橋名	橋種	橋長	有効幅	有効面積	引繼月日	摘要
一ツ橋	鈹桁	三〇六〇四	二七〇〇〇	八二六三〇八	大正一五、三	
千代田橋	同	三二二七二	三三〇〇〇	一〇六四九七六	同 一五、三	
親父橋	同	三二六一四	二二〇〇〇	七二七五〇八	同 一五、三	
兜橋	同	三二三九一	一一〇〇〇	三五六三〇一	同 一五、三	
菊屋橋	鐵筋混凝土	四三六三三	四三六三六	一九〇三八三	同 一五、三	
向田橋	同	八一八一	三四三三三	二八〇八八〇	同 一五、四、一二	
法思寺橋	鈹桁	三二七七一	二二〇〇〇	七二〇九六二	同 一五、六、四	
雉子橋	同	三一九二八	二七〇〇〇	八六二、五六	同 一五、三	
神田橋	同	三二九二三	三三〇〇〇	一〇八六三九三	同 一五、三	
龍閑橋	鐵筋混凝土	一〇四二四	二七〇〇〇	二八〇六一一	同 一五、三	
菖蒲橋	スチールラーメン	二九四〇〇	二二〇〇〇	六四七〇〇〇	未了	
起生橋	鈹桁	三一〇〇〇	三三〇〇〇	一〇二三〇〇〇	同	
須賀橋	同	一一〇〇〇	三三〇〇〇	三五六〇〇〇	同	
計		六、七二五七七八	一、五七〇七八三	二五二四九五九		八、五四九〇二〇

東京市施行竣功橋梁内譯

築地橋	橋名	橋種	橋長	有効幅	有効面積	竣功月日	摘要
	今戸橋	同	二四〇〇〇	二二〇〇〇	五二八〇〇	同	
	菊川橋	同	三八一〇〇	二二〇〇〇	八三八〇〇	同	
	江東橋	同	三七九五三	二七〇〇〇	一、〇二四七三	同	
	練兵橋	同	四〇四〇〇	八〇〇〇〇	三二三〇〇	同	
	赤羽橋	同	一五七〇〇	二二〇〇〇	三四五〇〇	同	
	榮久橋	鐵筋混凝土	五六〇〇	三四五八一	一九三六五三	大正一五、三	
	中柳堤橋	同	三〇三〇	二七七五一	八四〇八五	同	一四、一一
	下柳堤橋	同	三〇三〇	三六七二七	八〇九八三	同	
	久松橋	木桁橋	一六〇〇〇	八〇〇〇〇	一〇八〇〇	未了	
	堀留橋	鐵筋ラーメン	二八三〇〇	二七〇〇〇	七六四〇〇	同	
	扇森橋	鈹桁	二一六〇〇	二二〇〇〇	四七五〇〇	同	
	千代橋	同	三三一〇〇	二七〇〇〇	八六七〇〇	同	
	相生橋	同	四三〇〇〇	二二〇〇〇	三、二二三〇〇	同	

出雲橋	備前橋	新園橋	芝園橋	船河原橋	西河岸橋	今川橋	明石橋	竹橋	江戸川橋	小石川富坂橋	麻布二之橋	三崎橋	濱前橋	新飯田橋	京橋一之橋	井住橋	本所三之橋
鉄筋混泥土	鉄筋混泥土	鉄筋混泥土	鉄筋混泥土	鉄筋混泥土	鉄筋混泥土	鉄筋混泥土	鉄筋混泥土	鉄筋混泥土	鉄筋混泥土	鉄筋混泥土	鉄筋混泥土	木桁	同	同	同	同	同
三三〇〇〇	三三〇〇〇	二五〇〇〇	一九〇〇〇	二一〇〇〇	五二〇〇〇	一一〇〇〇	二五〇〇〇	五〇〇〇〇	一八〇〇〇	五八〇〇〇	一九一〇四	二七〇〇〇	四四〇〇〇	二八五〇〇	一〇三〇〇	一八二〇〇	三六九〇九
一四五〇〇	一六〇〇〇	二七五四五	二六〇〇〇	二二〇〇〇	一一〇〇〇	二七二七二	八〇〇〇〇	二二〇〇〇	二〇〇〇〇	一八一八一	五五〇〇〇	一一〇〇〇	七三〇〇〇	二七五〇〇	一八〇〇〇	二二〇〇〇	二二〇〇〇
四七八五〇	五二八〇〇	六八八六二	四九四〇〇	四六二〇〇	五七二〇〇	二九九九二	二〇〇〇〇	一、一〇〇〇〇	三六〇〇〇	一〇五四五	一〇五〇七	二九七〇〇	三五一三〇	七八三七五	一八五四〇	四〇〇四〇	八一一九八
同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同
一四、二	一四、四	一四、七、二〇	一五、一、一八	一四、四	一四、八	一五、三、擴	一五、八、二七	一五、九、二三	一五、七、二八	一四、八、一七	一五、六、一九	一五、四、一六	一四、八	一四、六	一五、七、三	一五、四、一	一五、

濱洲橋	新三崎橋	中之橋	三之橋	中之橋	新龜島橋	木稅橋	紀伊國橋	豐玉橋
同	鐵筋混凝土	鐵筋混泥土	鐵筋混泥土	同	同	鐵筋混泥土	鐵筋混泥土	同
一三〇〇〇	二七〇〇〇	一六三〇〇	一三五〇〇	一五〇〇〇	二七七〇〇	三三〇〇〇	三三〇〇〇	三二四〇〇
一一〇〇〇	八〇〇〇	一三〇〇〇	八〇〇〇	一五〇〇〇	一五〇〇〇	一五〇〇〇	一五〇〇〇	一五〇〇〇
一四三〇〇	二二六〇〇	二一九〇〇	一〇八〇〇	二二五〇〇	四一五五〇	四九五〇〇	四九五〇〇	四八六〇〇
同	同	同	同	同	同	同	同	同
一五、一〇、二五	一五、一一、二六	一五、七、九	一五、二、二五	一四、二、二五	一五、三、一三	一四、二、二二	一五、八、一一	一五、三、三一

大東京の人口増加及運輸交通現況に就て (一)

東京市電氣局工務課長 海老塚 肅
 同 工務課技師 野坂 相如

内容梗概 先づ人口増加曲線に就て論じ以て大東京の人口増加を推定し次に大東京の主要運輸交通機關の現況を述べ將來の大東京の運輸交通計畫に對する參考資料たらん事を期したり。

近代都市の異常なる發達を齎しつゝある原因は種々ある けれども其の主たるものは最近の科學の進歩にして交通機